



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月10日

上場会社名 株式会社小田原機器 上場取引所 東
 コード番号 7314 URL <https://www.odawarakiki.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 明義
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 佐藤 健一 TEL 0465-23-0121
 四半期報告書提出予定日 2021年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	1,725	△26.1	△17	—	1	—	△5	—
2020年12月期第2四半期	2,335	△24.7	△45	—	△28	—	△79	—

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 3百万円 (—%) 2020年12月期第2四半期 △111百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	△1.91	—
2020年12月期第2四半期	△25.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第2四半期	5,366	3,803	70.9	1,218.98
2020年12月期	5,761	3,841	66.7	1,235.43

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 3,803百万円 2020年12月期 3,841百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2021年12月期	—	0.00			
2021年12月期（予想）			—	15.00	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,352	△8.9	126	△32.6	124	△41.8	98	△26.1	31.55

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	3,121,600株	2020年12月期	3,110,100株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	989株	2020年12月期	989株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	3,113,622株	2020年12月期2Q	3,099,203株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の長期化・再拡大により、一部地域では三度目の緊急事態宣言が発出されるなど、経済活動が大幅に制約される中、高齢者へのワクチン接種がはじまるなど明るい兆しがあるものの、依然として感染症の収束が見通せず、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループ製品の主要市場である路線バス業界においては、国内外における新型コロナウイルス感染症の再拡大により各種行動制限が強化されるなど、設備投資に対して依然として慎重姿勢であることから低調に推移いたしました。

このような状況のもとで当社グループは、第1四半期連結累計期間に引き続き関西圏における運賃箱の代替需要等の取り込みに努めてまいりました。しかし市況悪化の影響を避けることは難しく売上・利益ともに低調に推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,725,508千円（前年同四半期比26.1%減）、営業損失は17,519千円（前年同四半期は45,022千円の営業損失）、経常利益は1,147千円（前年同四半期は28,347千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は5,951千円（前年同四半期は79,352千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて279,955千円減少し、4,431,145千円となりました。これは主に、現金及び預金が426,992千円増加したものの、売掛債権が707,251千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて115,556千円減少し、935,023千円となりました。これは主に、投資有価証券が95,995千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて356,108千円減少し、1,100,973千円となりました。これは主に、短期借入金が120,000千円増加したものの、支払手形及び買掛金が194,222千円、電子記録債権が236,588千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて2,282千円減少し、461,232千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて37,121千円減少し、3,803,962千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前年同四半期末と比べ266,485千円減少し、2,295,034千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は347,687千円（前年同四半期は909,032千円の収入）となりました。これは主に、売上債権の減少707,251千円により資金が増加したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は22,631千円（前年同四半期は55,700千円の収入）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は56,673千円（前年同四半期は1,509,415千円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の増減額120,000千円により資金が増加したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での2021年12月期の業績見通しにつきましては、2021年2月12日に決算短信で公表した内容から変更ありません。なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,868,041	2,295,034
受取手形及び売掛金	1,737,653	1,033,541
電子記録債権	26,036	22,897
有価証券	50,135	109,983
商品及び製品	6,080	10,752
仕掛品	697,566	580,702
原材料	282,052	356,595
その他	57,563	30,044
貸倒引当金	△14,030	△8,406
流動資産合計	4,711,100	4,431,145
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	162,680	164,319
機械装置及び運搬具(純額)	11,194	9,585
土地	217,991	217,991
その他(純額)	48,086	41,373
有形固定資産合計	439,952	433,268
無形固定資産		
のれん	101,715	84,506
その他	101,322	102,641
無形固定資産合計	203,037	187,147
投資その他の資産		
投資有価証券	288,022	192,027
繰延税金資産	46,843	46,848
その他	96,910	99,916
貸倒引当金	△24,186	△24,186
投資その他の資産合計	407,589	314,606
固定資産合計	1,050,580	935,023
資産合計	5,761,680	5,366,168

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	304,908	110,685
電子記録債務	380,342	143,753
短期借入金	380,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	33,480	33,480
未払法人税等	3,108	15,939
賞与引当金	35,438	37,478
製品保証引当金	131,386	104,679
受注損失引当金	821	26
その他	187,596	154,930
流動負債合計	1,457,082	1,100,973
固定負債		
長期借入金	129,290	112,550
役員退職慰労引当金	4,908	5,801
退職給付に係る負債	239,389	253,121
資産除去債務	19,596	19,636
その他	70,330	70,122
固定負債合計	463,514	461,232
負債合計	1,920,597	1,562,205
純資産の部		
株主資本		
資本金	327,160	330,328
資本剰余金	307,160	310,328
利益剰余金	3,159,362	3,106,773
自己株式	△513	△513
株主資本合計	3,793,169	3,746,917
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,914	57,044
その他の包括利益累計額合計	47,914	57,044
純資産合計	3,841,083	3,803,962
負債純資産合計	5,761,680	5,366,168

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	2,335,985	1,725,508
売上原価	1,861,156	1,160,093
売上総利益	474,828	565,415
販売費及び一般管理費	519,850	582,934
営業損失(△)	△45,022	△17,519
営業外収益		
受取利息	372	334
受取配当金	2,143	1,787
助成金収入	5,515	10,244
受取保険料	2,473	8
貸倒引当金戻入額	8,713	5,624
その他	1,738	3,687
営業外収益合計	20,955	21,686
営業外費用		
支払利息	3,614	2,020
支払手数料	666	999
営業外費用合計	4,281	3,020
経常利益又は経常損失(△)	△28,347	1,147
特別損失		
固定資産除却損	162	922
特別損失合計	162	922
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△28,509	224
法人税、住民税及び事業税	5,196	10,152
法人税等調整額	45,645	△3,976
法人税等合計	50,842	6,175
四半期純損失(△)	△79,352	△5,951
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△79,352	△5,951

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純損失(△)	△79,352	△5,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,322	9,130
その他の包括利益合計	△32,322	9,130
四半期包括利益	△111,674	3,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△111,674	3,178
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△28,509	224
減価償却費	38,551	36,321
のれん償却額	14,046	17,209
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,713	△5,624
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,586	2,040
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△12,131	△26,707
受注損失引当金の増減額(△は減少)	6,204	△795
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,990	13,732
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	892	892
受取利息及び受取配当金	△2,515	△2,121
支払利息	3,614	2,020
売上債権の増減額(△は増加)	1,050,778	707,251
たな卸資産の増減額(△は増加)	438,266	37,650
その他の資産の増減額(△は増加)	28,047	21,362
仕入債務の増減額(△は減少)	△283,239	△430,811
その他の負債の増減額(△は減少)	△292,801	△31,250
その他	△2,310	914
小計	942,583	342,308
利息及び配当金の受取額	2,536	2,128
利息の支払額	△3,704	△2,083
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△32,383	5,333
営業活動によるキャッシュ・フロー	909,032	347,687
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,392	△4,418
無形固定資産の取得による支出	△18,638	△22,995
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△748	△752
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	70,000	50,000
その他	11,480	797
投資活動によるキャッシュ・フロー	55,700	22,631
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	60,000	120,000
長期借入金の返済による支出	△1,510,740	△16,740
配当金の支払額	△58,675	△46,586
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,509,415	56,673
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△544,682	426,992
現金及び現金同等物の期首残高	3,106,201	1,868,041
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,561,519	2,295,034

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の拡大により、財政状態及び経営成績に及ぼす影響が不透明な状況であり、当社グループの業績にも影響を及ぼす可能性があります。繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りに関しては翌連結会計年度はこの影響も概ね収束するとの仮定に基づき見積りを行っております。

なお、当第2四半期連結会計期間における会計上の見積りは最善の見積りであるものの、新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が高いため、収束時期の遅れなど今後の状況の変化により判断を見直した結果、将来の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 1
	運賃收受機器 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,270,333	65,652	2,335,985	—	2,335,985
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	55,245	55,245	△55,245	—
計	2,270,333	120,897	2,391,230	△55,245	2,335,985
セグメント損失 (△)	△19,831	△15,594	△35,426	△9,595	△45,022

(注) 1. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. セグメント損失の調整額△9,595千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 1
	運賃收受機器 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,502,236	223,272	1,725,508	—	1,725,508
セグメント間の内部 売上高又は振替高	222	53,798	54,020	△54,020	—
計	1,502,459	277,070	1,779,529	△54,020	1,725,508
セグメント利益又は損失 (△)	△26,716	479	△26,236	8,717	△17,519

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額8,717千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(固定資産の取得)

当社は、2021年7月13日開催の取締役会において、土地建物の取得を決議し、2021年7月30日に売買契約書の締結をいたしました。

1. 取得の理由

当社の製造部門の業務効率化、将来の人員増加、事業展開・業容拡大を踏まえた製造体制の新たな構築に対応可能な物件として本物件を選定いたしました。

2. 取得資産の内容

資産の名称及び所在地	取得価額（千円）	資金計画	現況
神奈川県小田原市寿町1丁目5-3の 土地及び建物	220,000千円	銀行借入及び自己資金	事務所ほか

3. 相手先の名称

株式会社峠製作所

4. 取得の日程

(1)	取締役会決議日	2021年7月13日
(2)	契約締結日	2021年7月30日
(3)	所有権移転日	2021年11月30日